

第2期

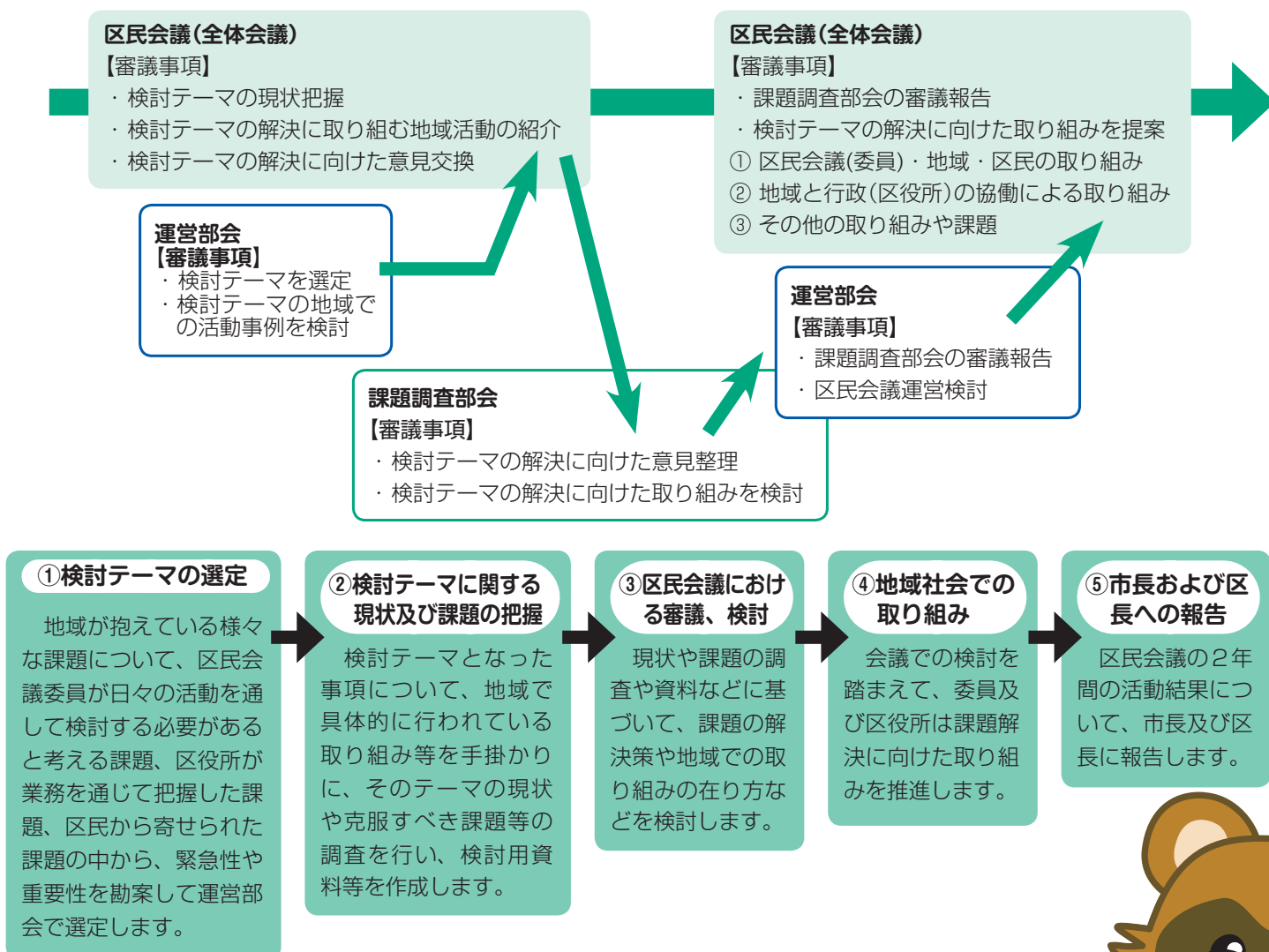
中原区 区民会議 報告書 (概要版)

■委員

稲富 正行
大下 由美子
川連 昌久
佐野 愛子
杉野 茂彦
鈴木 眞智子
竹井 斎
富岡 茂太郎
内藤 幸彦
芳賀 誠
藤枝 重之
藤嶋 とみ子
本目 さよ
松原 清一
松本 玲子
村山 十九男
矢野 和昭
山川 哲生
横川 郁子
吉房 正三

■中原区区民会議の審議の流れ

区民会議は、地域の課題を区民が主体となって地域で解決するためにどうすればよいかということ話し合う会議です。

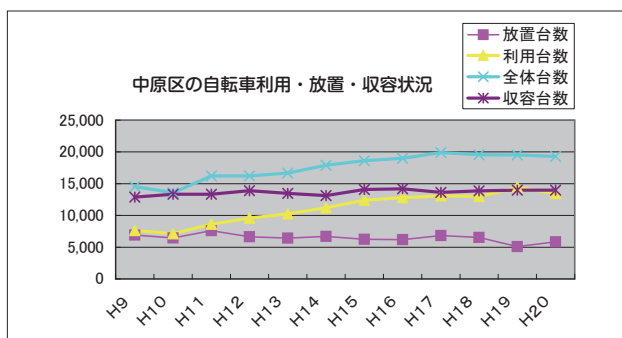


検討テーマ(地域課題)の審議と取り組みについて

検討テーマ①「地域で取り組む放置自転車問題」

■現状及び課題の把握

区民会議では、区内の放置自転車の現状(右記参照)を把握し、地域で課題解決に向けて取り組む団体やその活動を紹介するとともに、「なぜ、放置自転車が多いのか」「放置自転車を減らすためにはどうすればいいのか」について意見交換を行いました。その後、課題調査部会で課題解決に向けた取り組みについて検討し、この検討結果を基に、全体会議で「放置自転車問題の解決に向けた具体的な取り組み事項(下記参照)」をまとめました。



- ① 自転車全体台数は増えている
- ② 駐輪場の利用台数も増えている
- ③ 放置自転車台数は10年前と比較してほぼ横ばい状態

■課題解決に向けた地域の取り組み



「放置自転車のないまち」通信・ポスターの作成

自転車と共生するまちづくり委員会と共同で、「放置自転車のないまち通信」、啓発ポスターを作成し、中原区町内会連絡協議会を通じて各戸回覧やポスターの掲示をしました。

とどろき水辺の楽校での講習会

(協力 自転車と共生するまちづくり委員会)



パネルを使ってわかりやすく

とどろき水辺の楽校では、多くの子ども達に自転車の交通マナーについて考える機会をもってもらおうと、自転車と共生するまちづくり委員会の委員を講師に招き講習会を実施しました。

■課題解決に向けた取り組み事項

	取り組み内容	具体的な実行方法	実行主体(協力依頼団体)
地域・区民・区民会議の取り組み	自転車利用者に対するマナー・モラル啓発活動	①啓発用チラシ、ポスターを作成し、中原区町内会連絡協議会を通じてチラシの各戸回覧やポスター掲示について協力を依頼する。 ②中原区町内会連絡協議会、各町内会・自治会の会合等でマナー・モラル啓発活動をアピールする。必要に応じて、説明者(講師)を派遣する。	各町内会・自治会 中原区町内会連絡協議会 自転車と共生するまちづくり委員会 区民会議
	若い世代に向けた啓発活動の実施	子どもや子育て世代に関連の深い団体を通じて啓発用チラシを会合などで参加者に配布する。必要に応じて、説明者(講師)を派遣する。	自転車と共生するまちづくり委員会 とどろき水辺の楽校
	駅周辺の商店街における放置自転車対策の取り組み促進	新丸子駅周辺商店街をモデル地区として、商店街における放置自転車対策を行っていく。その後、順次、他の商店街に展開していく。	丸子地区商店街連合会 中原区商店街連合会

検討テーマ② 「これからの地域コミュニティづくりを考える」

■現状及び課題の把握

武蔵小杉駅周辺地区の再開発事業や大型住居の建設により約15,000人の人口増が見込まれている中原区において、地域コミュニティの形成が課題となっています。

区民会議では、地域での人と人とのつながりを深め、地域の様々な課題を解決する「地域の力」を高めていくためには、どのような取り組みや活動が有効であるかということについて検討を行いました。課題調査部会を中心に検討を行い、「地域コミュニティづくりに向けた具体的な取り組み



事項（下記参照）」を決定しました。

■課題解決に向けた地域の取り組み 「あいさつ」ポスターの作成



区民会議では、『“あいさつ”の実践によるコミュニティづくり』を進めています。

市民活動団体「中原区まちづくり推進委員会」が毎年行っている「区内小中学生マナー・モラルアップポスター展」と協力し、区内の小中学生が描いた絵を用いて啓発ポスターを作成しました。

■区民と行政の協働による取り組み 中原区地域交流促進イベントの開催

JR横須賀線武蔵小杉駅開業を一つの契機に、再開発が進む武蔵小杉駅周辺において地域住民同士の交流を促進し、地域の活性化を図ることを目的に開催しました。



■課題解決に向けた取り組み事項

	取り組み内容	具体的な実行方法	実行主体 (協力依頼団体)
地域・区民・区民会議の取り組み	地域コミュニティの場の創出	町内会や商店街などにアンケートを行い、人々が集まることができる場所や子どもの遊び場を見つけ出す。また、多くの人が集まるイベントもコミュニティの形成に効果的であるため、その情報も集約する。 集まったコミュニティの場となりうる情報を区民へ広報する。	区民会議 各町内会・自治会 中原区町内会連絡協議会 中原区商店街連合会 各団体
	「あいさつ」の実践によるコミュニティづくり	コミュニケーションの基本である「あいさつ」の実践を通して、より良い地域コミュニティづくりを目指す。 啓発用ポスター等を作成し、中原区町内会連絡協議会を通じて町内会の掲示板等にポスターの掲出について協力を依頼する。ポスターのデザイン選定にあたっては、中原区まちづくり推進委員会が実施する「区内小中学生マナー・モラルポスター展」と連携した取り組みとする。	区民会議 中原区まちづくり推進委員会 各町内会・自治会 中原区町内会連絡協議会 中原区商店街連合会 各団体
区民と行政の協働による取り組み	商店街コミュニティ事業の充実	商店街が地域の情報交換や交流の場となるよう、商店街と連携した取り組みを行う。具体的には、区内小・中学生が描いたマナーポスターを商店街に掲示する「マナーポスター展」や、商店街の店舗を会場とした料理教室などを主要事業として実施する。また、適宜関係者との懇談会を開催し事業拡充のため研究・検討を行う。	中原区商店街連合会 中原区役所

検討テーマ③ 「まちの魅力を見つける」

■現状及び課題の把握

区民会議では、郷土の歴史について研究している「中原歴史散歩の会」の中山博夫氏をゲスト講師に招き、区の魅力を見つけるヒントを学び、委員が事前に提出したアンケート結果を基に意見を交換しました。課題調査部会では収集した区の魅力进行调查・検証し提案事項をまとめ、区民会議で課題解決に向けた取り組み事項（下記参照）として地域で推進していくことを決定しました。

区民会議委員があげた「まちの魅力」

※一部を紹介します



地域の中で大切に守り、次世代に伝えて生きたい魅力

- 多摩川の自然
- 二ヶ領用水の桜・桃並木
- すみよい街（あいさつのできる街）など

■区民と行政の協働による取り組み 「なかはらの歌」による魅力の発信



なかはらの歌は「この街のどこが好き？」の問いかけに合わせ、区の特徴や名所を知ることができる歌です。平成22年3月13日に開催された、「中原区地域交流促進イベント」では区内高等学校・吹奏楽団の協力により、コンサートで演奏されました。今後も様々な場面で活用し、区の魅力を発信していきます。

二ヶ領用水竣工400年を記念した魅力の発信

平成23年3月に迎える竣工400年に向けた記念事業を地域と協働で実施します。二ヶ領用水の沿岸に長くお住まいの方の話などを集めたガイドブックの作成や、「歴史と緑の散策マップ」を改訂し、地域資源である二ヶ領用水の歴史的価値の再認識を図り、その魅力を広く発信していきます。



■課題解決に向けた地域の取り組み事項

	取り組み内容	具体的な実行方法	実行主体 (協力依頼団体)
地域・区民・区民 会議の取り組み	まちの魅力の発信・共有	区民会議委員があげた魅力を区民会議ホームページや委員の出身団体の情報媒体等で紹介することにより、多くの方に中原区の魅力を知ってもらい、郷土意識の醸成につなげていく。(区民会議委員が選んだ魅力ポイントマップの公表)	区民会議
区民と行政の協働による取り組み	写真によるまちの魅力の発信・共有	区民会議での議論を受けて、中原区市民提案型事業において、「まちの魅力の発信・共有」をテーマにしたフォトコンテストを企画・実施する団体を募集し、多くの人へ中原区の魅力を発信していく。	中原区役所 区民会議 各団体
	中原区魅力紹介冊子による魅力の発信・共有	平成20年度市民提案型事業「中原区観光ガイド育成講座」の報告書を、区民会議と連携し、区内の魅力紹介や魅力発信のツールとなるよう持ち歩き出来るような形で編集し、配布する。新たに中原区に住むことになった方などに、中原区魅力を伝え、郷土意識の醸成につなげていく。	中原区役所 なかはら散策ガイドの会 区民会議 各団体